

第8章 文化振興

1 大垣市の文化振興

芸術文化は人々の創造性を育み、その表現力を高め、感動や生きる喜びをもたらすとともに、こころ豊かな生活を実現する上で、不可欠なものである。また、文化財は、長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に守り伝えられてきた市民共有のかけがえのない財産であり、次代の人々に引き継いでいかなければならない。

市民のだれもが暮らしの中で質の高い芸術文化に触れ、豊かな感性と創造性を育むことができるよう、芸術文化事業の推進や芸術文化環境の充実に努めるとともに、文化財や伝統文化等の保存・活用・愛護意識の高揚に努め、文化のかおり高いまちを目指した取り組みを進める。

2 文化施設等

文化会館、学習館、大垣城、歴史民俗資料館、郷土館、輪中館、輪中生活館、金生山化石館、赤坂港会館においては、平成 18 年 4 月 1 日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団へ施設管理を委託した。

平成 31 年 4 月 1 日からは、歴史文化施設（大垣城、歴史民俗資料館、郷土館、輪中館、輪中生活館、金生山化石館、赤坂港会館）の管理運営を市の直営に戻し、各施設間の事業連携を図っている。

また、指定管理施設である文化会館、学習館においては、大垣市文化事業団との連携を図り、より効率的な管理運営を図るとともに、利用者サービスの向上を目指している。

1. スイトピアセンター

「スイトピアセンター」は、学習館、文化会館及び図書館の3館を総称した生涯学習の中核ゾーンの名称である。

市民の誰からも親しまれ、愛され、そして、明るい人生、ほほえみのある温かいふれあいをひろげる場として、活用してもらうことを願っている。

「スイトピアセンター」は、学習・創作・研究機能の『学習館』、発表・展示機能の『文化会館』、知識・調査・情報機能の『図書館』（第9章 参照）など、3館（延床面積 28,534 m²）の機能を複合したハイブリッドな学習環境づくりをめざしている。

(1) 文化会館

市民の文化活動の中心である文化会館は、多様化する市民の文化的欲求に応えるため、市民と共に力を合わせて文化創造への機会と場を提供している。

① 施設の概要

- 1) 所在地 大垣市室本町5丁目51番地 TEL 74-6050 FAX 82-2303
- 2) 構造 鉄筋コンクリート造地上5階
- 3) 延面積 7,581.42m²
- 4) 開館年月日 昭和50年4月3日
- 5) 施設内容 文化ホール（観客席589席、車椅子用2席、介助者用1席）
講演、音楽、演劇等に対応できる多目的ホール
舞 台：間口15m、奥行10.8m、高さ7m
ピ ア ノ：スタインウェイ1台、ヤマハCF1台
附属施設：楽屋1・2・3、リハーサル室
会議室（和室を含む）（4室）、展示室（6室）

- 6) 開館時間 ・文化ホール、会議室（午前9時～午後9時）
・展示室（午前9時～午後5時）
- 7) 休館日 ・毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときはその翌日）
・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日）
・年末年始（12月29日～1月3日）

② 利用状況

（単位：人）

年度 施設	R2	R3	R4	R5	R6
文化ホール等	4,404	15,205	26,781	36,406	42,318
会議室	6,367	6,176	8,334	9,179	9,558
展示室	18,254	37,241	75,688	83,664	105,556
合 計	29,025	58,622	110,803	129,249	157,432

(2) 学習館

学習館は、余暇の有効利用、啓発研修による自己表現、生き甲斐のある生活などを求める市民の多様なニーズに応える施設として、文字どおり、本市の生涯学習の中核施設である。

① 施設の概要

- 1) 所在地 大垣市室本町5丁目51番地 TEL 74-6050 FAX 82-2303
- 2) 構造 鉄筋コンクリート造及び一部鉄骨造地下1階・地上7階
- 3) 延面積 16,594.69㎡（こどもサイエンスプラザ 1,925.22㎡含む）
- 4) 開館年月日 平成4年4月5日（こどもサイエンスプラザは平成7年7月15日）
- 5) 施設内容

○ こどもサイエンスプラザ

3層に分かれた展示室は、1階に「都市・人と暮らし」、2階は「地球・自然のちから」、3階は「宇宙の神秘」と3つのテーマで暮らしと科学、地球（自然）、宇宙など子供たちが遊び感覚で科学に触れ、学習することができる45のアイテムがある。また、エントランスにはC-11型蒸気機関車が展示してあり、2階には、工作室と実験室があり、児童、生徒を対象に科学講座を開いている。4階 天体観測室には、口径20cmの屈折式天体望遠鏡が備えられ、日祝日の昼間には太陽観測、毎月第4土曜日の夜には市民天体教室を開いている。

○ コスモドーム（観客席143名）

プラネタリウムで、直径18mの半球型傾斜スクリーンに、星にちなんだ番組を上映している。

○ 水のパビリオン

水都大垣にふさわしく「水の惑星」「水と暮らし」「水のふしぎ」「水と遊び」をテーマにした、新しい感覚の「水の科学館」である。館内には展示物や体験アイテムがあり、アクアリウム水槽では、県・市の天然記念物「ハリヨ」をみることができる。

○ 音楽堂（観客席288席、車椅子用2席、介助者用1席）

生音の響きをいかした音楽主体の多目的ホールです。

舞 台：間口13.4m、奥行10.8m、高さ8m

ピ ア ノ：スタインウェイ 2 台・ベーゼンドルファ 1 台・ヤマハCF 1 台

附属施設：楽屋1・2・3・4、リハーサル室

○ アートギャラリー・スイトピアホール・学習室（和室を含む）（6室）・茶室・特別会議室・料理実習室・フレンドリーフロアー・創作実習室（3室）・音楽練習室（2室）・かがやき活動室（3室）・男女共同参画活動室・婦人会室・自治会室・幼児活動室・窯場

- 6) 開館時間** ・こどもサイエンスプラザ、コスモドーム、水のパビリオン、アートギャラリー
(午前9時～午後5時)
- ・上記以外の施設 (午前9時～午後9時)
- 7) 休館日** ・毎週火曜日(その日が国民の祝日に当たるときはその翌日)
- ・国民の祝日の翌日(その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日)
- ・年末年始(12月29日～1月3日)

② 利用方法(文化会館・学習館)

- 1) 申請に必要なもの 大垣市学習館・文化会館使用許可申請書等
- 2) 申請窓口 大垣市文化会館1階事務室受付 TEL 74-6050
- 3) 利用料金支払方法 受付にて現金

③ 利用状況

(単位：人)

施設 \ 年度	R2	R3	R4	R5	R6
音楽堂等	5,243	8,010	31,415	30,218	34,099
スイートピアホール等	3,022	3,283	12,860	12,667	14,159
学習室等	11,426	15,934	23,058	25,020	29,542
実習室等	4,438	2,873	7,101	7,728	8,038
各種団体室	518	605	1,149	1,001	2,310
アートギャラリー	14,091	6,675	24,849	24,239	16,658
コスモドーム	4,979	5,352	12,994	18,254	22,854
水のパビリオン	35,726	45,450	94,398	117,884	126,305
こどもサイエンスプラザ	35,869	40,510	87,100	101,018	112,244
合計	115,312	128,692	294,924	338,029	366,209

2. 大垣市守屋多々志美術館

大垣市の栄誉市民であり、文化勲章受章者である守屋多々志画伯の業績を、寄贈・寄託された作品を中心に広く市民に公開して顕彰する目的で、平成13年7月28日に開館した。美術を愛好する市民をはじめ多くの方々に、3,500点を超える収蔵作品、資料等を計画的に入れ替えて紹介し、鑑賞していただき、中心市街地への多くの集客を期待するもの。

(1) 施設の概要

- ① 名 称 大垣市守屋多々志美術館
- ② 所 在 地 大垣市郭町2丁目12番地 TEL 81-0801
- ③ 主 体 構 造 鉄筋コンクリート造 3階建
- ④ 面 積 延床面積 1,131.12㎡
 ・1階 532.33㎡ (展示室1 204.59㎡ ラウンジほか)
 ・2階 516.66㎡ (展示室2 235.89㎡ 多目的室ほか)
 ・中2階 26.64㎡ (事務室)
 ・3階 55.49㎡ (機械室)
- ⑤ 開 館 時 間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
- ⑥ 休 館 日
 ・毎週火曜日 (その日が国民の祝日に当たるときはその翌日)
 ・国民の祝日の翌日 (その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日)
 ・年末年始 (12/29～1/3)
 ・定期点検、展示替え等期間
- ⑦ 入 館 料
 ・一般 300円
 ・高校生以下 (18歳未満) 無料
 ・団体 (20名以上) は 半額
 ・奥の細道むすびの地記念館、大垣城、郷土館共通入館料
 一般 600円

(2) 大垣市守屋多々志美術館入館者数

(単位：人)

区 分			R2	R3	R4	R5	R6
			210 日	226 日	262 日	252 日	250 日
おとな	有料	個人	966	1, 208	2, 133	1, 656	2, 088
		団体	74	7	69	19	36
	無料		1, 219	1, 848	3, 230	2, 512	2, 528
子ども			177	838	587	585	663
合計			2, 436	3, 901	6, 019	4, 772	5, 315

3. 大垣城

大垣城天守は4層4階で総塗りごめ様式のたいへん優美な城として名高く、関ヶ原合戦では西軍の本拠地となるなど、歴史上貴重な存在として、昭和11年には国宝に指定され、郷土博物館として親しまれてきた。

昭和20年7月29日、戦災で惜しくも焼失し、その後再建の気運が高まり、昭和34年4月、再建された。次いで昭和60年4月、戸田公入城350年を記念して隅櫓や土堀の一部を修景整備し、平成13年には館内の展示改修を行いリニューアルオープンした。また、平成21・22年度には天守及び乾隅櫓の屋根・外壁の全面改修と同時に一部外観復元を行った。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市郭町2丁目52番地 TEL 74-7875
- ② 規模
 - ・ 建築面積 224.32㎡
 - ・ 延面積 580.3㎡
- ③ 展示内容
 - 1階 関ヶ原合戦と大垣城に関する展示
 - 2階 武士と庶民の文化や生活に関する展示
 - 3階 オープンスペース（休憩室）
 - 4階 展望室
- ④ 開場時間 午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）
- ⑤ 休場日
 - ・ 毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
 - ・ 国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）
 - ・ 年末年始（12月29日～1月3日）
- ⑥ 入場料
 - ・ 一般 200円（郷土館へも入館可）
 - ・ 高校生以下（18歳未満） 無料
 - ・ 団体（20名以上）は 半額
 - ・ 郷土館、守屋多々志美術館及び奥の細道むすびの地記念館共通入館料 一般 600円

(2) 略年譜

年 代	事 項
昭和 11 年	天守及び良隅櫓国宝に指定される
20 年	7月29日第2次世界大戦の大垣空襲で焼失
34 年	天守再建される
42 年	乾隅櫓の再建
60 年	戸田公入城350年を記念して大垣城本丸の修景整備される（良隅櫓・東門・西門）
平成 13 年	天守内部改修工事（2月～8月）、リニューアルオープン（9月）
21・22 年	天守及び乾隅櫓の屋根・外壁の全面改修と一部外観復元

(3) 利用状況

(単位：人)

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	255 日	265 日	301 日	298 日	298 日
一 般	22,342	25,056	40,490	47,077	46,967
団 体	49	160	1,195	784	1,345
減 免	6,067	5,099	10,143	12,264	13,740
18 歳未満	4,754	6,408	9,922	9,684	10,898
合 計	33,212	36,723	61,750	69,809	72,950

※減免は、視察、学校行事、招待、障害者手帳・療育手帳、養老手帳等の利用者。

4. 史跡美濃国分寺跡・歴史民俗資料館

(1) 歴史的背景

① 国分寺・国分尼寺

天平13年(741)聖武天皇は、諸国に「金光明四天王護国之寺」(僧寺)と法華滅罪之寺(尼寺)造営の詔勅を下した。僧寺には僧20人、尼寺には尼10人を置くことを定めた。この詔勅では、国分僧寺・尼寺という言葉は使われていないが、国ごとに設置されたため、国分寺と通称されたものと思われる。

② 美濃国分寺

美濃国分寺は、背後に伊吹・池田の山をひかえ、南は東山道に面し、美濃国府(垂井町府中)や不破関(関ヶ原町松尾)に近い、ここ青野ヶ原の景勝の地に建立された。8世紀の終わりごろには、荘厳な七堂伽藍が造営されたと思われる。昭和43年からの発掘調査によると、伽藍地は東西230m、南北250m以上を占め、伽藍の配置は、塔を回廊内に入れた、大官大寺式で、建物基壇は埴積みという特異な形であった。創建期の国分寺は、仁和3年(887)の火災によって、伽藍の全てが焼失し、一時席田郡〔現本巣市〕の定額尼寺にその機能を移したが、その後再び平安時代にこの地に建立された。

③ 史跡美濃国分寺跡

大正10年、塔跡付近が国の史跡指定となり保存されてきたが、昭和43年からの継続的な発掘調査を経て、昭和55年には現在のような史跡公園となった。整備は昭和49年から始まり、金堂、塔、鐘楼、経蔵、僧房、中門、南門の基壇を復元している。また、平成8年度から平成14年度まで伽藍外南側の確認調査を行い、南門の正面に参道と幢竿遺構、南西側に奈良期と平安期の掘立柱建物跡を確認している。現在は美濃国分寺跡歴史公園として整備され、広く市民に利用されている。現在、史跡公園拡充整備事業を実施している。

(2) 史跡環境整備状況

年 度	経 過
昭和 43～45	発掘調査によって寺跡が判明する。
46	寺域全域(54,200㎡)と瓦窯跡(4,200㎡)が国指定史跡となる。
47～52	土地買収(寺域全域)
49	南門跡の発掘調査と遺構南部の埋立整地及び南門基壇復元
50	塔跡と回廊跡の発掘調査と遺構中央部の埋立整地及び塔、金堂、中門の基壇復元
51	金堂跡の発掘調査と回廊、築地塀の一部復元
52	金堂基壇復元
53	僧房跡の発掘調査と僧房基壇復元、築地塀部分復元
54	鐘楼跡発掘調査と樹木植栽散水施設整備、芝張
55	鐘楼、経蔵、北門の基壇復元と照明施設等の設置
平成 8～14	伽藍外南側の発掘調査
令和 4～	伽藍外南側の公園整備

(3) 歴史民俗資料館

史跡美濃国分寺跡の出土品、市内の遺跡からの出土品や、住民の生活文化の特色を示す民俗資料を展示し、広く市民に公開するとともに、これらの歴史的意義を理解するための学習の拠点となっている。

① 施設の概要

- 1) 所在地 大垣市青野町1180番地1 TEL 91-5447
- 2) 延面積 856㎡
- 3) 開館年月日 昭和57年10月5日
- 4) 建物の内容 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建
 - ・1階 考古資料展示室、民俗資料展示室、事務室、整理室、倉庫、機械室、ロビー
 - ・2階 学習室、収蔵庫、特別収蔵庫、テラス
- 5) 展示内容
 - ・考古資料展示室……史跡美濃国分寺跡と昼飯大塚古墳関係資料を中心に、市内の遺跡からの出土品及び関係写真等を展示
 - ・民俗資料展示室……西濃地方の農耕文化を中心とした生産用具や日常生活に関係が深い資料等を展示
- 6) 開館時間 午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）
- 7) 休館日
 - ・毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
 - ・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）
 - ・年末年始（12月29日～1月3日）
- 8) 入館料
 - ・一般 100円
 - ・高校生以下（18歳未満） 無料
 - ・団体（20名以上）は 半額

（4） 利用状況 （単位：人）

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	252 日	263 日	297 日	296 日	296 日
一般	758	781	1,034	907	949
団体	66	81	201	120	242
減免	874	1,812	1,664	2,000	1,473
18歳未満	360	1,251	1,178	925	754
合計	2,058	3,925	4,077	3,952	3,418

※減免は、視察、学校行事、招待、障害者手帳・療育手帳、養老手帳等の利用者。

5. 郷土館

戸田公入城350年記念事業として建設されたもので、昭和60年10月9日に開館した。歴代藩主戸田公の顕彰を中心に、郷土大垣を築きあげてきた先賢を偲ぶとともに、ふるさとの生いたちなどの理解が図れる施設として、郷土文化向上に役立っている。

(1) 施設の概要

- | | | |
|---------|---|-------------|
| ① 所在地 | 大垣市丸の内2丁目4番地 | TEL 75-1231 |
| ② 延面積 | 791.50㎡ | |
| ③ 開館年月日 | 昭和60年10月9日 | |
| ④ 建物の内容 | 鉄筋コンクリート造2階建
・1階 戸田公顕彰室、郷土美術室、郷土歴史室、ラウンジ、ホール、事務室
・2階 会議室、画廊
・外部 外構船板塀、旧戸田鋭之助邸正門、日本庭園、サツキ展示場 | |
| ⑤ 展示内容 | ・戸田公顕彰室：歴代藩主の肖像を中心に武具美術品の展示、ヘッドホーンなどによる資料解説コーナー設置
・郷土美術室：企画展（郷土の先賢の美術品等の展示）
・郷土歴史室：梵鐘（国指定重要文化財）、朝鮮山車付属品（県指定重要有形民俗文化財）や関ヶ原合戦関連資料等を展示するとともに、郷土の歴史をわかりやすく解説した年表や資料の展示
・玄関ロビー：戸田氏鉄公馬上像、関ヶ原合戦図屏風（複製）、城郭模型の展示
・画廊：郷土作家による展覧会
・和会議室：会議、茶会等に使用 | |
| ⑥ 開館時間 | 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで） | |
| ⑦ 休館日 | ・毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）
・年末年始（12月29日～1月3日） | |
| ⑧ 入館料 | ・一般 200円（大垣城へも入館可）
・高校生以下（18歳未満） 無料
・団体（20名以上）は 半額
・大垣城、守屋多々志美術館および奥の細道むすびの地記念館共通入館料 一般600円 | |

(2) 利用方法（会議室・画廊）

- | | | |
|------------|-------------------|-------------|
| ① 申請に必要なもの | 大垣市郷土館会議室等使用許可申請書 | |
| ② 申請窓口 | 大垣市郷土館受付 | TEL 75-1231 |
| ③ 利用料金支払方法 | 受付にて現金 | |

(3) 利用状況（貸館除く）

(単位：人)

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	255 日	265 日	301 日	298 日	298 日
一 般	10,005	11,714	20,577	24,648	22,493
団 体	53	205	760	457	1,102
減 免	925	1,420	3,101	3,178	3,350
18 歳未満	1,157	1,921	2,468	2,587	2,446
合 計	12,140	15,260	26,906	30,870	29,391

※減免は、視察、学校行事、招待、障害者手帳・療育手帳、養老手帳等の利用者。

6. 奥の細道むすびの地記念館

松尾芭蕉が『奥の細道』の紀行を終えたむすびの地周辺に、文化の薫り高い大垣の個性を生かした「憩いと賑わいの空間」を創出するため、大垣市は奥の細道むすびの地周辺整備に取り組んできた。その中核施設が、奥の細道むすびの地記念館であり、平成24年4月8日に、旧来の奥の細道むすびの地記念館からほど近い所に開館したものである。

紀行文『奥の細道』の解説をはじめ、松尾芭蕉の人となりや旅に生きた人生を紹介する「芭蕉館」、大垣の歴史や文化・芸術を築き上げた幕末の先賢の偉業を紹介する「先賢館」と、大垣藩藩老・小原鉄心の別荘で、市指定文化財である「無何有荘大醒榭」などで構成されており、松尾芭蕉の研究解説を行う他、先賢の顕彰、俳句文化の振興を図っている。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市船町2丁目26番地1 TEL 84-8430 FAX 84-8431
- ② 展示面積
 - ・AVシアター 82.80㎡
 - ・芭蕉館 236.97㎡
 - ・企画展示室 56.33㎡
 - ・先賢館 115.00㎡
- ③ 開館年月日 平成24年4月8日
- ④ 展示内容
 - ＜芭蕉館＞ AVシアター、奥の細道について関連資料と映像による紹介、松尾芭蕉の人物像の紹介など
 - ＜先賢館＞ 江馬蘭斎、飯沼慾斎、江馬細香、梁川星巖、小原鉄心の紹介
- ⑤ 開館時間 午前9時～午後5時
- ⑥ 開館日 年中無休〔年末年始（12月29日～1月3日）は除く〕
- ⑦ 入館料
 - ・一般 300円
 - ・高校生以下 無料
 - ・団体（20名以上）は 半額
 - ・大垣城、郷土館および守屋多々志美術館共通入館料 一般 600円

(2) 利用状況

（単位：人）

区分	R2 301日	R3 317日	R4 359日	R5 359日	R6 359日
記念館 (無料スペース)	94,848	102,024	171,662	176,461	169,363
芭蕉館他 (有料スペース)	6,142	8,784	17,507	17,175	20,007
合 計	100,990	110,808	189,169	193,636	189,370

7. 輪中館

輪中は、木曽川三川の水害から生命や財産を守るために人々が築き上げたこの地方特有の景観である。しかし近年の地域開発によって治水環境が整備されるに伴い、輪中の生活や文化が過去のものになろうとしている。輪中館は、この地域で見られる輪中について、資料と模型などで江戸時代から現在までの歴史や景観をわかりやすく解説・展示した施設である。

また、輪中地域で見られた生活民具や資料の保存・展示、輪中に関する文献・史料の収集などを行い、輪中についての理解を図っている。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市入方2丁目1611番地1(日新地区センター2階) TEL 89-9292
- ② 展示面積
 - ・展示室 402.97㎡
 - ・事務室 32.41㎡
 - ・収蔵庫1 31.57㎡
 - ・収蔵庫2 39.37㎡
- ③ 開館年月日 平成4年4月26日
- ④ 展示内容
 - ・空から見る大垣輪中 ・ジオラマとビデオによる輪中景観の紹介
 - ・輪中をとりまく地形と気象 ・輪中独特の民家のつくりを再現
 - ・明治期の十六輪中の精密模型 ・江戸、明治期の治水関係資料
 - ・水防工法のミニチュアと水防資材 ・輪中の整備に努めた人々
 - ・農具・漁具に見る輪中の知恵
- ⑤ 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ⑥ 休館日
 - ・毎週火曜日(その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)
 - ・国民の祝日の翌日(その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日)
 - ・年末年始(12月29日～1月3日)
- ⑦ 入館料 無料

(2) 利用状況

(単位：人)

区分		R2	R3	R4	R5	R6
		252 日	265 日	297 日	296 日	296 日
個 人	一般	1,238	1,449	2,270	2,058	2,639
	18歳未満	52	99	189	131	99
団 体	一般	36	97	314	310	427
	18歳未満	125	533	428	425	738
合 計		1,451	2,178	3,201	2,924	3,903

8. 輪中生活館

輪中生活館は、市指定重要有形民俗文化財の旧名和邸をもとに輪中民家を復元したものである。名和邸は江戸時代から続く旧家で、母屋・住居式水屋1棟・土蔵式水屋1棟・納屋1棟・門（南門・中門）及び邸の西側には防風水林があり、輪中地帯の典型的な中農民家の様式を備える。また、水屋2棟（住居式・土蔵式）が残されているのは極めて少なく、住居式水屋と母屋は渡り廊下（どんど橋）でつながれ、かつ庭が見渡せるようになっているのが特徴的である。

輪中に暮らす人々の伝統的文化を継承する「村のすまい・村の生活」を紹介する施設、また輪中地帯の民家の「生活のにおいを感じる、ふれる」ことができる施設として活用を図っていくと同時に、「輪中館」を補完する展示・資料館としての役割を持つ施設である。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市入方2丁目1723番地 TEL 89-6787
- ② 敷地面積 1,624㎡
- ③ 開館年月日 平成9年4月27日
- ④ 施設及び展示内容
 - ・母屋：輪中地域の農具・上げ船・くど・かまど・四季の食模型・日用品の展示・名和家文書等
 - ・住居式水屋：炉・茶室水屋の設置
 - ・納屋：学習室（作業室）及び管理スペース
 - ・土蔵式水屋：収蔵庫として使用（一般には開放しない）
- ⑤ 開館日 毎週土曜日、日曜日及び祝日（12月29日～1月3日は除く）
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
※ただし、平日でも利用申込があれば輪中館で対応する。
- ⑥ 入館料 無料

(2) 利用状況

（単位：人）

区分		R2	R3	R4	R5	R6
		139 日	152 日	199 日	167 日	161 日
個人	一般	541	770	1,211	925	1,620
	18歳未満	66	154	194	114	89
団体	一般	36	109	386	254	360
	18歳未満	125	489	492	445	669
合計		768	1,522	2,283	1,738	2,738

9. 金生山化石館

金生山化石館は、昭和39年に化石研究に生涯を捧げられた、故熊野敏夫先生の業績と化石標本の展示・保存のため、赤坂町・赤坂商工会・熊野先生顕彰会の努力によって設立された。現在の建物は昭和60年に建てられ、平成8年に大垣市へ寄贈された施設であり、金生山の化石を収集・整理・保存・展示している。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市赤坂町4527番地19 TEL 71-0950
- ② 延面積 254.07㎡
・1階：126.25㎡
・2階：127.82㎡
- ③ 開館年月日 昭和60年11月3日（平成8年4月1日 大垣市へ寄贈）
- ④ 建物の内容 鉄筋コンクリート造2階建（一部鉄骨造）
・1階 第2展示室、収蔵庫、倉庫
・2階 事務室、第1展示室、倉庫
- ⑤ 展示内容
・ジオラマ「赤坂の海」解説
・金生山とは「地質図・航空写真・地質模型等」
・失われた世界「図説」
・金生山産化石及び各地の化石標本
- ⑥ 開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ⑦ 休館日
・毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）
・年末年始（12月29日～1月3日）
- ⑧ 入館料
・一般 100円
・高校生以下（18歳未満） 無料
・団体（20名以上）は 半額

(2) 利用状況

（単位：人）

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	252 日	263 日	297 日	296 日	296 日
一 般	1,416	1,682	2,604	2,160	2,567
団 体	47	101	186	104	193
減 免	624	602	719	1,051	1,358
18 歳未満	933	991	1,151	1,222	1,487
合 計	3,020	3,376	4,660	4,537	5,605

※減免は、視察、学校行事、招待、障害者手帳・療育手帳、養老手帳等の利用者。

10. 赤坂港会館

この建物の前身は、赤坂町の中心地にあたる中山道と谷汲街道の分岐点に、明治8年に建てられた岐阜県警察第2区大垣出張所の第5分区屯所である。昭和7年に赤坂商工会事務所として金生山麓に移築され、その後昭和51年から昭和60年まで金生山化石館として利用された。

頂上には装飾が載り、仕上げは大壁塗りで、隅は石張り形式、建具にはガラス戸や鎧戸を配した典型的な明治初期の擬洋風建築であったが、傷みがひどく、また建築当時の資料も殆ど残っていないため、修復が困難であることから、外観のみを復元し現在の地に赤坂港会館として建設したものである。

また、会館北側には地元公民館が隣接しており、当会館と一体に利用できるようになっている。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市赤坂町2939番地
- ② 建物の内容 木造2階建 望楼付
 - ・ 建築面積 59.97㎡
 - ・ 延床面積 98.52㎡
 - ・ 和室8帖、和室6帖、会議室
- ③ 開館年月日 平成4年11月3日
- ④ 展示内容
 - ・ 史跡「赤坂港跡」
 - ・ 中山道「赤坂宿」
 - ・ 旧金生山化石館
 - ・ 赤坂金生山の化石
 - ・ 赤坂の大理石
 - ・ 赤坂の石灰
 - ・ 赤坂いまむかし
- ⑤ 開館日 土曜日、日曜日及び祝日
午前9時～午後5時
- ⑥ 休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
- ⑦ 入館料 無料

(2) 利用状況

(単位：人)

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	92 日	103 日	41 日	116 日	120 日
入館者数	1,211	1,325	662	1,195	1,512

11. 日本昭和音楽村

日本昭和音楽村は、豊かな自然の中で、音楽を通じた文化的活動とレクリエーション活動の場を提供し、もって音楽による文化の伝承と創造、都市住民との交流を図ることを目的とした複合施設である。

郷土出身で「憧れのハワイ航路」など約4千曲を作曲し“大衆音楽の父”と讃えられている作曲家 江口夜詩の名を冠した「江口夜詩記念館」(水嶺湖ホール)を中核とし、そのほか、水嶺湖音楽スタジオ、水嶺湖コテージ、カフェレストラン、水嶺湖野外ステージから構成されている。

(1) 施設の概要

- | | | |
|-------|--|-----------------|
| ① 所在地 | 大垣市上石津町下山 2011 番地 | TEL・FAX 45-3344 |
| ② 休館日 | ・毎週水曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は水曜日に当たるときはその翌日とし、その日が火曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日）
・年末年始（12月29日～1月3日）
※その他、休館日を変更し、又は臨時に休館することがある。 | |

(2) 江口夜詩記念館

水嶺湖ホール及び江口夜詩メモリアルコーナー等からなる中核施設

① 施設の概要

- | | |
|----------|--|
| 1) 構造 | 鉄筋コンクリート造一部木造 |
| 2) 面積 | 985.00 m ² |
| 3) 開館年月日 | 平成6年5月4日 |
| 4) 施設内容 | ・水嶺湖ホール（観客席249席）
室内楽専用に設計された音楽主体の多目的ホール
舞 台：面積78 m ² 、間口13.0m、奥行6.0m
高さ5.0～7.0m
ピ ア ノ：スタインウェイ C-227、ヤマハ CF（フルコンサート）
付属施設：楽屋1（小）、楽屋2（大）
・江口夜詩メモリアルコーナー
江口夜詩愛用のピアノや直筆の楽譜などの資料を常設展示しており、夜詩の生涯と昭和歌謡史に触れることができる。
・ストリートピアノ「YOSHI PIANO」
江口夜詩の代表曲「憧れのハワイ航路」の楽譜ピースや歌詞の内容をイメージデザインされ、公募した市民によってペイントされたストリートピアノで、誰でも演奏することができる。
※イベント等開催時には、演奏できない場合があります。 |
| 5) 開館時間 | 午前9時～午後4時30分
(事業での利用時間は午後9時まで) |
| 6) 入館料 | 無料 ※有料事業開催時は事業の入場料有り |

(3) 水嶺湖音楽スタジオ

音楽の練習等にご利用いただける施設

① 施設の概要

- | | |
|------------|--|
| 1) 構 造 | 鉄筋コンクリート造平屋建 |
| 2) 面 積 | 96.85 m ² |
| 3) 開館年月日 | 平成6年5月4日 |
| 4) 施 設 内 容 | ・音楽スタジオ
設備：アップライトピアノ、ドラムセット、PA システムほか |

(4) 水嶺湖コテージ

音楽団体をはじめ各種団体の合宿や研修、家族やグループの親睦等にご利用いただける簡易宿泊施設（全3棟）

① 施設の概要

- | | |
|--------------|---|
| 1) 構 造 | 木造2階建 |
| 2) 面 積 | 90.61 m ² (A棟)、91.16 m ² (B棟)、98.50 m ² (C棟) |
| 3) 完 成 年 月 日 | 平成8年3月 (A・B棟)、平成7年3月 (C棟) |
| 4) 定 員 | 各棟 標準8人・最大10人 |
| 5) 施 設 内 容 | LDK (1)、寝室 (3)、トイレ (1)、風呂 (1) |

(5) カフェレストラン

食堂喫茶室及びフォークニューミュージック等の展示コーナーからなる施設

① 施設の概要

- | | |
|------------|---|
| 1) 構 造 | 鉄筋コンクリート造平屋建 |
| 2) 面 積 | 393.80 m ² |
| 3) 開館年月日 | 平成7年5月4日 |
| 4) 施 設 内 容 | ・食堂喫茶室
「カフェレストラン華ひびき」が入居。令和元年7月14日営業開始
・展示コーナー
音楽評論家の富澤一誠氏監修によるパネルの展示等。ジュークボックス（1曲100円）で音楽を聴くことも可能 |
| 5) 開 館 時 間 | 午前9時～午後4時30分 |
| 6) 入 館 料 | 無料 |
| 7) 使 用 料 | 食堂喫茶室 月額20,040円 |

(6) 水嶺湖野外ステージ

野外でのイベントに利用可能なステージ施設

① 施設の概要

- | | |
|------------|--|
| 1) 構 造 | 木造 |
| 2) 設置年月日 | 平成2年3月28日 |
| 3) 施 設 内 容 | 野外ステージ
舞台：間口20.0m、奥行7.0m、高さ5.0～5.8m |
| 4) 利 用 時 間 | 午前9時～午後4時30分 |

(7) 利用状況（貸出件数）

(単位：件)

区分	R2	R3	R4	R5	R6
水嶺湖ホール	35	57	87	89	51
水嶺湖 音楽スタジオ	50	54	54	54	67
水嶺湖 野外ステージ	11	13	9	13	16
水嶺湖 コテージ	20	20	105	135	137
合 計	116	144	255	291	271

(8) 利用者数（人数）

(単位：人)

区分	R2	R3	R4	R5	R6
江口夜詩記念館	4,779	5,747	7,434	8,283	8,866
(内 水嶺湖ホール)	(1,057)	(2,787)	(2,837)	(3,337)	(4,016)
水嶺湖 音楽スタジオ	182	276	421	602	719
水嶺湖 野外ステージ	6,294	5,504	6,310	4,683	6,123
水嶺湖 コテージ	129	116	525	887	923
カフェレストラン	5,082	4,009	4,910	4,302	3,470
合 計	16,466	15,652	19,600	18,757	20,101

12. 上石津郷土資料館

西は鈴鹿山系、東は養老山系の山々に囲まれ、その中央を揖斐川水系の牧田川が流れる。上石津地域は、自然豊かな地域で、この地域には古くから人が住み、全域から石器が発見される他、古墳や古寺跡も見ることができる。特に多良地区には、江戸時代を通じて木曾三川の水奉行を勤めた、西高木家陣屋跡（国史跡）がある。

当資料館は、この地に平成5年4月オープンし、平成16年に増築した。城郭を思わせる石垣や陣屋跡の長屋門も資料館の景観に取り込み、開館に合わせて名古屋大学から移管された二又・山村古墳群出土遺物や民俗資料、貴重な動植物の剥製や標本も展示し、上石津地域の歴史や文化を総合的に知ることができる施設である。

(1) 施設の概要

- | | | |
|---------|---|-------------|
| ① 所在地 | 大垣市上石津町宮237番地1 | TEL 45-3639 |
| ② 構造 | ・鉄骨平屋建（旧館）
・木造平屋建（新館） | |
| ③ 延面積 | 908.58㎡ | |
| ④ 開館年月日 | 平成5年4月15日 | |
| ⑤ 建物の内容 | ・旧館 歴史・民俗展示室、収蔵展示室、自然展示室 学習室
・新館 エントランス、企画展示室、常設展示室、事務室 | |
| ⑥ 開館時間 | 午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分まで） | |
| ⑦ 休館日 | ・毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日にあたるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日）
・館内整理日
・年末年始（12月29日～1月3日） | |
| ⑧ 入館料 | ・一般 100円
・高校生以下（18歳未満） 無料
・団体（20名以上）は 半額 | |
| ⑨ 展示内容 | ・エントランス：北面一面のガラス窓より、旗本西高木家長屋門を借景
・企画展示室：上石津にゆかりのある展示会を開催
通常は文化財紹介パネル展示
・常設展示室：旗本高木家陣屋跡ジオラマ、旗本高木家の紹介、二又山村古墳群出土遺物
・マイクロフィルム閲覧室：現在整備中（高木家文書マイクロフィルムの閲覧）
・歴史・民俗展示室：全域から発見された石器の他、民俗資料の展示
・収蔵展示室：民俗資料を分野別に収蔵しながら展示
・自然展示室：上石津に生息する動植物の剥製や標本を展示、合わせて化石や鉱物標本を展示 | |

(2) 利用方法（学習室）

- ① 申請に必要なもの 学習室使用許可申請書
- ② 申請窓口 上石津郷土資料館受付 TEL 45-3639
- ③ 使用料
- ・全日：550円
 - ・半日：270円

(3) 利用状況（貸館除く）

（単位：人）

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	252 日	263 日	297 日	296 日	296 日
一 般	1,989	604	747	586	518
団 体	107	62	20	84	73
減 免	1,377	1,448	2,833	4,018	3,492
18 歳未満	646	268	249	913	673
合 計	4,119	2,382	3,849	5,601	4,756

※減免は、視察、学校行事、招待、障害者手帳・療育手帳、養老手帳等の利用者。

13. 墨俣さくら会館

文化の向上を願った文化ホール、体育の増進を図る体育ホール、教育・教養を高める墨俣図書館を核とし、多様なニーズに応えるための多目的施設である。旧墨俣町の町制施行100周年を記念して、平成6年度に建設され、平成15年度には、墨俣図書館を増床（166.56㎡）し、さらに充実を図っている。

尚、会館の名称は公募により決定されたものである。

又、墨俣地域事務所1階にある会議室をさくら会館分館と位置づけて管理している。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市墨俣町上宿510番地1 TEL 62-3900 FAX 62-3422
- ② 構造 鉄筋コンクリート造 2階建 一部3階建
- ③ 面積 本館
 - ・敷地面積 7,924.36㎡
 - ・建築面積 2,356.04㎡
 - ・延床面積 3,320.99㎡
- ④ 開館年月日 平成6年11月3日
- ⑤ 施設内容
 - ・1F 文化ホール（観客席300席）、楽屋1室、和室1室、展示室1室、収蔵庫
 - 体育ホール、トレーニングジム、サウナ、スタジオ、更衣室、放送室、幼児室、体育器具庫、ミーティングルーム、事務室
 - ・2F 墨俣図書館、研修室（2室）、展示ロビー
 - ・分館（墨俣地域事務所1F） 大会議室、集会室2室、和室1室
- ⑥ 開館時間 午前9時～午後9時30分
- ⑦ 休館日
 - ・毎週月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
 - ・国民の祝日の翌日（その日が日曜日に当たるときはその翌々日とし、その日が月曜日に当たるときはその翌日、その日が土曜日に当たるときはその翌週の火曜日）
 - ・年末年始（12月29日～1月3日）

(2) 利用方法

- ① 申請に必要なもの 大垣市墨俣さくら会館使用許可申請書
- ② 申請窓口 墨俣さくら会館受付 TEL 62-3900
- ③ 利用料金支払方法 受付にて現金

(3) 利用状況（入場人数及び利用者数）

（単位：人）

区分	R2	R3	R4	R5	R6
文化ホール	1,979	3,699	5,576	6,897	6,970
体育ホール	6,701	8,043	6,167	8,809	10,916
研修室等	8,918	11,672	12,412	13,861	14,968
合 計	17,598	23,414	24,155	29,567	32,854

14. 墨俣一夜城（大垣市墨俣歴史資料館）

永禄9年（1566年）、木下藤吉郎（後の豊臣秀吉）が一夜にして築いたと伝えられる墨俣一夜城は、藤吉郎が「天下人」となる出発点となったところとして全国的に知られている。

平成3年4月、この城址に当時の砦的な城ではなく、地域住民の長年の夢であった城郭天守を整え、歴史資料館として建設された。

史実については、昭和52年に愛知県江南市の旧家より代々伝わる前野家文書の中から墨俣一夜城に関する貴重な資料が紹介され、墨俣一夜城の全貌が明らかになる。

館内では、この前野家文書に基づき、墨俣築城と秀吉の歩んだ道を中心とした展示構成とし、秀吉についての学習や研修の場として活用されている。

(1) 施設の概要

- | | | |
|---------|---|-------------------------|
| ① 所在地 | 大垣市墨俣町墨俣1742番地1 | TEL 62-3322 FAX 62-7092 |
| ② 構造 | 鉄筋コンクリート造 | 4層6階建 一部3階建 |
| ③ 面積 | 本館 | |
| | ・敷地面積 | 1099.07㎡ |
| | ・建築面積 | 184.28㎡ |
| | ・延床面積 | 574.29㎡ |
| ④ 開館年月日 | 平成3年4月6日 | |
| ⑤ 施設内容 | ・1階…郷土展示室（墨俣の歴史）
美濃路墨俣宿や輪中などの郷土の歴史と祭や文化 | |
| | ・2階…常設展示室（墨俣築城之巻）
前野家古文書「武功夜話」の誕生
一夜城築城から稲葉山城攻めまで | |
| | ・3階…常設展示室（立身出世之巻）
築城後の戦いから天下統一まで
～秀吉のさまざまな顔と秀吉を支えた人たち～ | |
| | ・4階…墨俣ギャラリー（私の一夜城）
著名人が語る一夜城、作品展示ギャラリー | |
| | ・5階…展望室（絶景墨俣） | |
| | ・その他…一夜城舞台、照明灯5基（11灯） | |
| ⑥ 開館時間 | 午前9時から午後5時（入館は午後4時30分まで） | |
| ⑦ 休館日 | ・毎週月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）
・国民の祝日の翌日（その日が日曜日に当たるときはその翌々日とし、その日が月曜日に当たるときはその翌日、その日が土曜日に当たるときはその翌週の火曜日）
・年末年始（12月29日～1月3日） | |
| ⑧ 入館料 | ・一般 | 200円 |
| | ・高校生以下（18歳未満） | 無料 |
| | ・団体（20名以上）は | 150円 |

(2) 利用状況

(単位：人)

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	254 日	268 日	305 日	305 日	293 日
一 般	12,750	15,066	21,925	17,589	19,802
団 体	30	572	803	1,246	932
減 免	1,376	1,853	2,401	2,271	2,140
18 歳未満	2,771	3,718	5,737	3,893	3,996
合 計	16,927	21,209	30,866	24,999	26,870

※減免は、視察、学校行事、招待、障害者手帳・療育手帳、養老手帳等の利用者。

15. 旧清水家住宅

旧清水家住宅は、中山道赤坂宿のほぼ中央に位置し、主屋は軒高の低い切妻造り 2 階建てで、古い商家の建物である。

平成 24 年 11 月に所有者から建物（主屋・土蔵）と土地の寄付を受け、建物調査を実施。赤坂宿内の現存する建物の中でも最古級の町家遺構であり、様式や技法の観点からも文化的な価値が高いことから、平成 25 年 2 月に市重要文化財（建造物）に指定した。

その後、修復工事を行い、歴史的建造物として保全及び公開するとともに、住民等によるまちづくり活動施設として活用している。

(1) 施設の概要

- ① 所在地 大垣市赤坂町 2966 番地 1
- ② 構造 木造瓦葺 2 階建（主屋）
- ③ 面積 敷地面積 452.46 m²
延床面積 316.00 m²
- ④ 開館年月日 平成 27 年 4 月 4 日
- ⑤ 施設内容 主屋、倉庫（土蔵）、給湯室、便所
- ⑥ 開館時間 午前 9 時～午後 5 時
- ⑦ 開館日 土曜日、日曜日及び休日（年末年始を除く）
- ⑧ 入館料 無料
- ⑨ その他 市指定重要文化財「旧清水家住宅」
平成 25 年 2 月 21 日指定

(2) 利用状況

（単位：人）

区分	R2	R3	R4	R5	R6
	96 日	111 日	116 日	116 日	116 日
一 般	1,111	1,561	2,310	2,123	2,514
18 歳未満	31	37	69	227	251
合 計	1,142	1,598	2,379	2,350	2,765

文化振興

3 文化芸術事業計画（令和7年度）

(1) 俳句文化

（令和7年4月1日現在）

事業名	実施日	会場	備考
第41回企画展「芭蕉の真筆でたどる『奥の細道』⑦ ～歌枕を訪ねて～」	3月29日～5月11日	奥の細道むすびの地記念館	
第42回企画展「金森吉次郎 ～水を治むるの本は、山を治むるに在り～」	7月19日～8月31日	奥の細道むすびの地記念館	
第43回企画展「『奥の細道』『大垣』の章段を探る」	10月4日～11月16日	奥の細道むすびの地記念館	
総合監修者講演会	年間1回	奥の細道むすびの地記念館	
おおがき芭蕉大学	年間2回	奥の細道むすびの地記念館	
おおがき先賢大学	年間2回	奥の細道むすびの地記念館	
企画展関連講座	年間3回	奥の細道むすびの地記念館	
こどもミュージアム	年間2回	奥の細道むすびの地記念館	
学校句会ライブ	5月8日、9日、22日、23日	8日（興文小、北小）9日（上石津学園） 22日（東小、西小）23日（墨俣小）	
こども俳句教室	年間5回	奥の細道むすびの地記念館	
三尺俳句教室	年間4回	奥の細道むすびの地記念館	
16万市民投句	通年	奥の細道むすびの地記念館 ほか	
小学生施設見学（6年全児童）	4月～9月	奥の細道むすびの地記念館 昼飯大塚古墳	
おおがき芭蕉交流句会	年間4回	奥の細道むすびの地記念館	
英語俳句教室	年間3回	奥の細道むすびの地記念館	

(2) 芸術文化

（令和7年4月1日現在）

	事業名	実施日	会場	備考
舞台	2025大垣音楽祭	4月5日～5月18日	スイトピアセンター 文化ホール・音楽堂	文化事業团委託事業
	来生たかお Stand Alone 2025 ～Acoustic Tracks ノスタルジーへの誘い～	9月14日	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団指定管理事業
	西川悟平トーク&ピアノコンサート	10月11日	スイトピアセンター 音楽堂	文化事業団指定管理事業
	高木里代子ジャズピアノコンサート	12月6日	スイトピアセンター 音楽堂	文化事業団指定管理事業
	ポップス・コンサート	未定	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団自主事業
	ピアノカの魔術師コンサート&ワーク ショップ	6月7日	スイトピアセンター 音楽堂（WS:スイトピアホール）	文化事業団指定管理事業
	スタインウェイ×2&ペーゼンドルフアー &ヤマハ演奏体験	7月28日、7月30日、7月31日	スイトピアセンター 音楽堂	文化事業団自主事業
	スイトピア×大垣女子短期大学 0歳からはじめてのコンサート	11月9日	スイトピアセンター スイトピアホール	文化事業団指定管理事業
	ピアノ解体ワークショップ&調律体験	8月9日	スイトピアセンター 音楽堂・スイトピアホール	文化事業団指定管理事業
	春風亭一之輔 独演会	2月22日	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団自主事業
	浅野温子 よみ語り 天の岩屋戸にお隠れになった天照大御神	9月13日	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団指定管理事業

	事業名	実施日	会場	備考
美術・芸術	ダンボールアート・サファリパーク	7月12日、13日、7月19日～8月31日	スイトピアセンター アートギャラリー	文化事業団指定管理事業
	スイトピア×イアマス連携事業 ブレワークショップ「スイトピアでクマムシを見つけよう！」／展覧会「Extreme Biologies-極限環境に生きる、眠る、漂う」	9月21日・23日（WS） 12月6日～12月14日（展覧会）	スイトピアセンター 実験室（・文化公園）／アートギャラリー	文化事業団指定管理事業
	岩合光昭写真展「ご当地ねこ」 関連事業（上映会・トーク）	1月17日～3月15日 （1/17上映会・2/11トーク）	スイトピアセンター アートギャラリー（文化ホール・音楽堂）	文化事業団指定管理事業
	パンタグラフ美術ワークショップ 「光の雨アニメーション」	6月29日	スイトピアセンター 創作実習室（・ハイビジョンシアター）	文化事業団自主事業
	大垣市文化事業団×大垣女子短期大学 こどもアニメ/漫画ワークショップ	1月18日	スイトピアセンター 創作実習室	文化事業団自主事業
	岐阜提灯・絵付けワークショップ	5月31日	スイトピアセンター 創作実習室	文化事業団自主事業
	SDGs・美術ワークショップ 「明後日朝顔の種を描こう！&種の配布」 「明後日朝顔のつるを使ってリースを作ろう！」	5月5日、11月15日	スイトピアセンター 学習館ラウンジ、プロムナード	文化事業団自主事業
	ポスター展2025 ～ポスターで巡る世界旅行～	4月26日～6月15日	スイトピアセンター アートギャラリー	文化事業団委託事業
	スマホで簡単！動画クリエイター体験	8月10日	スイトピアセンター スイトピアホール	文化事業団指定管理事業
	大垣市芸術祭	10月18日～12月7日	スイトピアセンター 文化ホール等	文化事業団委託事業
科学	科学講座	年4回	スイトピアセンター コスモドーム	文化事業団指定管理事業
	宇宙リズム「星宙教室」	夜：年13回（毎月第4土曜日） 昼：年67回（日祝）	スイトピアセンター コスモドーム・天体観測室	文化事業団指定管理事業
	コスモドームギャラリー・ サイエンスプラザ常設展	通年	スイトピアセンター コスモドームホワイエほか	文化事業団指定管理事業
	おもしろ科学教室	年14回	スイトピアセンター 実験室・工作室	文化事業団指定管理事業
	科学大好きセミナー	年8回	スイトピアセンター 創作実習室・工作室	文化事業団指定管理事業
	わくわく科学体験事業	7月25日、8月1日、8月11日、8月20日	スイトピアセンター 学習館ラウンジ	文化事業団指定管理事業
	水晶ジオード割り体験	8月14日、8月15日、8月16日、8月17日	スイトピアセンター 学習館ラウンジ	文化事業団指定管理事業
	水のバビリオン活性化事業	通年	スイトピアセンター 水のバビリオン	文化事業団指定管理事業
	自分だけの星をゾウゾウしてみよう	8月24日	スイトピアセンター コスモドーム	文化事業団自主事業
	サイエンスカフェ@大垣	6月20日、9月26日、1月30日	スイトピアセンター 文化会館1階ロビー	文化事業団自主事業
	メダカ・エビのボトルアクアリウムをつくろう！	6月22日、8月3日	スイトピアセンター 工作室	文化事業団指定管理事業
	落合博満 講演会「私の野球人生」	7月13日	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団指定管理事業
その他	アートカフェ@大垣	10月3日、10月17日、10月31日、11月14日	スイトピアセンター 文化会館1階ロビー	文化事業団自主事業
	スイトピアテラス	5月5日、7月27日、10月26日	スイトピアセンター 文化公園	文化事業団指定管理事業
共催	明和電機 UMEツアー2025 全国47都道府県ひとりコンサート	7月24日	スイトピアセンター 音楽堂	文化事業団自主事業

(3) 歴史民俗資料館

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
写真展「四季彩々」	5月9日～6月1日	歴史民俗資料館	
作品展「折り紙・習字・小物展」	6月14日～6月22日	歴史民俗資料館	
企画展「日本各地の郷土玩具展」	12月13日～1月18日	歴史民俗資料館	
親子体験教室「むかしの道具を使ってみよう」	5月3日、10月19日	歴史民俗資料館	
ひょうたんランプづくりワークショップ	7月27日	歴史民俗資料館	
親子体験教室「勾玉づくり」	8月2日、8月17日	歴史民俗資料館	
古代史講座	8月3日	歴史民俗資料館	
親子体験教室「火鉢であたたまろう」	11月30日	歴史民俗資料館	
歴史講演会	2月28日	スイトピアセンター	

(4) 郷土館

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
所蔵品展「大垣祭展」	5月8日～6月8日	郷土館	
所蔵品展「別府細工・中島コレクション展」	6月28日～8月31日	郷土館	
戸田公入城390年記念「大垣藩主戸田公の書画」展	9月27日～10月31日	郷土館	
所蔵品展「東安春能面展」	11月15日～12月14日	郷土館	
所蔵品展「関ヶ原合戦と大垣展」	1月4日～3月15日	郷土館	
画廊展示「大垣祭軸作品展」	4月26日～6月15日	郷土館	
画廊展示「郷土の拓本展」	6月22日～8月24日	郷土館	
画廊展示「芭蕉句碑写真展」	8月30日～11月24日	郷土館	
画廊展示「郷土館鳳展」	11月30日～2月8日	郷土館	
画廊展示「旧街道風物写真展」	2月28日～4月12日	郷土館	
歴史講演会「蒙古襲来・絵詞を読み解く」	7月19日	奥の細道むすびの地記念館	
歴史講演会「文武両道に優れた戸田采女正氏庸」	10月4日	市役所8階大会議室	
体験講座「紙細工教室」	6月8日	郷土館	
体験講座「鳳作り教室」	12月14日	郷土館	
歴史講座「十万石太平記を読む」	5月17日、6月14日、7月12日、8月2日、9月6日	郷土館	
歴史講座「八幡神社と大垣祭」	5月31日	郷土館	
歴史講座「美濃路を歩く」	10月26日、11月16日	郷土館、奥の細道むすびの地記念館	

(5) 輪中館・輪中生活館

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
輪中写真展「河合孝氏撮影の輪中パネル展示」	8月1日～8月20日	輪中館	
輪中講演会「木曾三川治水の近代化-デレーケの近代指導に学ぶ-」	6月15日	日新地区センター	
輪中講演会「(仮) 鵜森三郷排水機場が果たす役割」	2月8日	日新地区センター	
輪中巡検	5月25日、10月26日	輪中館ほか	
体験教室「寺子屋土曜塾」(ポコ・ア・ポコと遊ぼう)	7月5日	輪中生活館	
体験教室「水まんじゅうづくり」	7月12日	輪中生活館	
体験教室「寺子屋土曜塾」(親子で水まんじゅうづくり)	7月12日	輪中生活館	
夏休み体験教室「輪中博士になろう～大垣輪中めぐり～」	7月26日	輪中館ほか	
体験教室「箱ずしづくり」	10月10日	輪中生活館	
ひょうたんランプづくりワークショップ	10月18日	輪中生活館	

(6) 金生山化石館

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
前期企画展「金生山から発見された巨大二枚貝」	5月24日～9月7日	金生山化石館	
後期企画展「続 金生山の巨大二枚貝」	10月25日～2月23日	金生山化石館	
化石講演会「金生山における石灰岩の採掘とその用途」	2月11日	スイトピアセンター	
金生山化石館科学教室	5月25日、6月22日、8月24日、10月26日、11月23日	金生山化石館	
わくわく体験コーナー	通年	金生山化石館	

(7) 守屋多々志美術館

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
第104回企画展「海外への想い」	5月16日～7月6日	守屋多々志美術館	
第105回企画展「描（えが）き残すべきこと～守屋が描く戦中・戦後」	7月19日～9月23日	守屋多々志美術館	
第106回企画展「月の光、夜の帳（とばり）」	10月4日～12月7日	守屋多々志美術館	
第107回企画展「動物いっぱい」	12月13日～2月8日	守屋多々志美術館	
第108回企画展「花咲きほころ頃」	2月14日～3月31日	守屋多々志美術館	
実技講座「楽しい絵手紙教室」	5月～12月（全8回）	守屋多々志美術館	
実技講座「やさしい日本画教室」	6月～8月（全3回）	守屋多々志美術館	
子どもワークショップ	7月27日・28日・30日、 8月2日、11月29日、2月28日	守屋多々志美術館	
美術館講演会	11月30日	守屋多々志美術館	
アウトリーチ事業「目で観る音で聴く守屋多々志の世界」	6月14日、11月14日（2か所）	市内学校・地域等	

(8) 上石津郷土資料館

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
企画展「上石津時水力発電所～先人たちの偉業を未来へ繋ぐ～」	1月11日～5月25日	上石津郷土資料館	
企画展「上石津と炭焼き 時山炭復活を目指して」	7月12日～11月30日	上石津郷土資料館	
企画展「(仮)戦国時代の上石津と山城」	12月～3月	上石津郷土資料館	
歴史講演会「交代寄合とはなにか-美濃衆高木家、表御礼衆竹中家を中心に-」	8月30日	奥の細道むすび地記念館	

(9) 墨俣一夜城（墨俣歴史資料館）

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
企画展「(仮)戦国時代の墨俣」	12月～令和8年12月	墨俣一夜城	
歴史講演会「豊臣兄弟の軌跡」	1月17日	スイトピアセンター	
ひょうたんランプづくりワークショップ	1月24日	墨俣一夜城	

(10) 日本昭和音楽村

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
江口夜詩関係資料展示	通年	日本昭和音楽村 江口夜詩記念館展示コーナー	
ストリートピアノ「YOSHI PIANO」設置	通年	日本昭和音楽村 江口夜詩記念館ホワイエ	※イベント等開催時には、演奏できない場合があります。
市民ギャラリー	通年	日本昭和音楽村 江口夜詩記念館ホワイエ	
事業名	実施日	会場	備考
フォーク・ニューミュージック関係資料展示	通年	日本昭和音楽村・カフェレストラン展示コーナー	
オジナルビデオ「昭和音楽の歩いた道」上映	4月29日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2025 田村響ピアノ公開レッスン	8月10日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
日本昭和音楽村アンバサダーコンサート 平手裕紀トリオ Jazz Evening	9月20日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
日本昭和音楽村アンバサダーコンサート ヴァイオリン&ヴィオラ&チェロde紅白！？ 三つ巴の歌合戦in音楽村	11月3日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2025 矢野沙織ジャズサックスカルテットコンサート	11月16日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2025（公募出演者によるコンサート〈ミュージック・合唱・ジャズ〉）	11月30日・12月7日・14日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
ピアノボランティアコンサート	3月20日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2025協賛事業 水嶺湖ホールプレミアムコンサート	3月21日	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2025協賛事業 水嶺湖マスタークラス	8月11日～15日（田村響） 8月18日～23日（川田健太郎） 3月12日～15日（大熊径）	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホール、水嶺湖スタジオ 水嶺湖コテージ	
#（ハッシュタグ）昭和100年チャレンジ	4月～3月	日本昭和音楽村江口夜詩記念館 水嶺湖ホールほか	

(11) 大垣城

(令和7年4月1日現在)

事業名	実施日	会場	備考
企画展「(仮)戦国時代の大垣」	12月～令和8年12月	大垣城	
歴史講演会「(仮)金箔瓦と大垣城」	11月29日	奥の細道むすび地記念館	

4 施設による事業計画

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大垣城						常設展示		歴史講演会 「(仮)金箔瓦と大垣城」	企画展「(仮)戦国時代の大垣」			
郷土館		歴史講座 「八幡神社と大垣祭」	紙細工教室	歴史講演会 「蒙古襲来・絵詞を読み解く」		常設展示	歴史講演会 「文武両道に優れた戸田采女正氏庸」	歴史講座 「美濃路を歩く」	凧作り教室			
郷土館 (美術室)		大垣祭展		別府細工・中島コレクション展			戸田公入城390年記念 「(仮)大垣藩主遺墨展」	東安春能面展		関ヶ原合戦と大垣展		
(2階画廊)		大垣祭軸作品展		郷土の拓本展			芭蕉句碑写真展		郷土館凧展		旧街道風物写真展	
守屋多々志美術館	第103回企画展 「心情と色」	第104回企画展 「海外への想い」		第105回企画展 「描(えが)き残すべきこと〜 守屋が描く戦中・戦後」			第106回企画展 「月の光、夜の帳(とばり)」	講演会	第107回企画展 「動物いっぱい」		第108回企画展 「花咲きほころ頃」	
			アウトリーチ事業	・絵手紙教室(5〜12月) 8回		・日本画教室(6〜8月) 3回		・子どもワークショップ(7〜2月) 6回				
歴史民俗 資料館	資料収集 (随時)	写真展「四季彩々」	親子体験教室 「むかしの道具を使ってみよう」	ひょうたんラン プワークショップ 作品展 「折り紙・習字・小物」	親子体験教室 「勾玉づくり」 古代史講座	常設展示	親子体験教室 「むかしの道具を使ってみよう」	親子体験教室 「火鉢であたたまろう」	企画展 「日本各地の郷土玩具展」	歴史講演会		

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
上石津郷土資料館 (旧館常設展示) (新館常設展示) (企画展示室1) (企画展示室2) (企画展示室3)	歴史講演会 「交代寄合とはなにかー美濃衆高木家、 剥製、標本による上石津の自然展示、民俗資料による文化民俗展示、収蔵品による収蔵展示 二又古墳出土品(土器、鉄剣、馬具)の展示、旗本高木家陣屋跡ジオラマ及び高木家関連資料 企画展「上石津時水力発電所、 ～先人たちの偉業を未来へ繋ぐ～」 企画展「上石津と炭焼き 時山炭復活を目指して」 旗本高木家の関連資料展示 上石津と島津藩(関ヶ原合戦と宝暦治水を通して) 企画展「(仮)戦国時代の上石津と山城」											
	江口夜詩メモリアルコーナー(江口夜詩関係資料)常設展示、市民ギャラリー夜詩(公募による展示)											
	ストリートピアノ「YOSHI PIANO」設置											
	展示コーナー(フォーク・ニューミュージック関係資料展示)											
	・オリジナルビデオ「昭和音楽の歩いた道」上映 ・水嶺湖音楽祭2025 田村響ピアノ公開レッスン ・水嶺湖音楽祭2025協賛事業 ① 田村響ピアノマスタークラス ②川田健太郎・前田祐里ピアノマスタークラス ・日本昭和音楽村アンバサダーコンサート 平手裕紀トリオ Jazz Eveninnng ・日本昭和音楽村アンバサダーコンサート ヴァイオリン&ヴィオラ&チェロde紅白！？三つ巴の歌合戦in音楽村 ・水嶺湖音楽祭2025 矢野沙織ジャズサックスカルテットコンサート ・水嶺湖音楽祭2025(ユージックフェスティバル) ・水嶺湖音楽祭2025(合唱フェスティバル、ジャズフェスティバル) ・ピアノボランティアコンサート ・水嶺湖音楽祭2025協賛事業 ①水嶺湖ホールプレミアムコンサート ②水嶺湖音楽アカデミー 2025ピアノ・声楽マスタークラス											
# (ハッシュタグ) 昭和100年チャレンジ												
墨俣一夜城 (歴史資料館)	常 設 展 示											
	企画展「(仮)戦国時代の墨俣」 ひょうたんランプワークショップ 歴史講演会「豊臣兄弟の軌跡」											
アート ギャラリー	ポスター展2025		夏休み企画展 ダンボールアートサファリパーク		第74回大垣美術展 一般の部		スイトピア× イアマス連携展示		岩合光昭写真展 「ご当地ねこ」			
墨俣さくら会館	墨俣さくら会館みんなのステージ(年2回程度)											

5 学級・講座・教室等の計画

名 称	開 設 場 所	担 当 課	延 べ 人 数	時 間
こ ども 俳 句 教 室	奥の細道むすびの地館	文 化 振 興 課	100名	2時間×5回
三 尺 俳 句 教 室	〃	〃	80名	2時間×4回
英 語 俳 句 教 室	〃	〃	30名	2時間×3回
おおがき芭蕉交流句会	〃	〃	80名	3時間×4回
総 合 監 修 者 講 演 会	〃	〃	70名	1.5時間×1回
おおがき芭蕉大学・先賢大学	〃	〃	280名	1.5時間×4回
企 画 展 関 連 講 座	〃	〃	210名	1.5時間×3回
こ ども ミ ュ ー ジ ア ム	〃	〃	40名	2時間×2回
輪 中 巡 検	輪 中 館	〃	60名	7時間×2回
親 子 輪 中 巡 り	〃	〃	20名	3時間×1回
輪 中 講 演 会	日新地区センター	〃	140名	1.5時間×2回
体 験 教 室	輪 中 生 活 館 ほ か	〃	83名	1.5時間×1回 2時間×1回
寺 子 屋 土 曜 塾	輪 中 生 活 館	〃	30名	1.5時間×1回 2時間×1回
金 生 山 化 石 館 科 学 教 室	金 生 山 化 石 館	〃	25名	1時間×5講座
親 子 体 験 教 室	歴 史 民 俗 資 料 館	〃	60名	5時間×2回 2.5時間×3回
古 代 史 講 座	〃	〃	30名	1.5時間×1回
歴 史 講 座	郷 土 館 ほ か	〃	60名	2.5時間×2回 1.5時間×1回
歴 史 講 演 会	奥の細道むすび地記念館ほか	〃	500名	1.5時間×6回
十 万 石 太 平 記 を 読 む	郷 土 館	〃	100名	1時間×5回
化 石 講 演 会	スイトピアセンター	文 化 振 興 課	60名	1.5時間×1回
親 子 体 験 教 室	墨 俣 さ く ら 会 館	〃	10組	1.5時間×1回

名 称	開 設 場 所	担 当 課	延 べ 人 数	時 間
スタインウェイ&ベーゼンドルファー 演 奏 体 験	スイトピアセンター	〃	30組	50分×10回×3日
ピアノ解体ワークショップ	〃	〃	20組	1.5時間×1回
パンタグラフ美術ワークショップ 光の雨アニメーション	〃	〃	10組	6時間×1回
大垣市文化事業団×大垣女子短期大学 こどもアニメ/漫画ワークショップ	〃	〃	16組	1.5時間×1回
岐阜提灯・絵付けワークショップ	〃	〃	各回8名	1.5時間×2回
自分だけの星をソウゾウしてみよう	〃	〃	各回15名	2時間×2回
サイエンスカフェ@大垣	〃	〃	各回10名 程度	1.5時間×3回
アートカフェ@大垣	〃	〃	各回10名 程度	1.5時間×4回
SDGs美術ワークショップ ＜2講座（各2回）＞	〃	〃	各回15名 程度	1.5時間・2時間 1.5時間×2回
映像デザインワークショップ スマホで簡単！動画クリエイター体験	〃	〃	40組	2時間×1回
科 学 講 座	〃	〃	520名	1.5時間×4回
宇宙リズム「星宙教室」 （夜の教室）	〃	〃	各回30名	1.5時間×13回
宇宙リズム「星宙教室」 （昼の部）	〃	〃	2,040名	0.5時間×67回
おもしろ科学教室	〃	〃	276名	1.25時間×14回
科学大好きセミナー	〃	〃	298名	1.5時間×7回 2.5時間×1回
水晶ジオード割り体験	〃	〃	各回70名	7時間×4日
わくわく科学体験	〃	〃	各回50名	5.5時間×4日
メダカ・エビの ボトルアクアリウムを つくろう	〃	〃	各回24名	1.5時間×4回
ピアノカの魔術師コンサート& ワークショップ	〃	〃	WS20名	1時間×1回
スイトピア×イアマス連携事業 プレワークショップ	〃	〃	5組(20 名)	1.5時間×2回
楽しい絵手紙教室	守屋多々志美術館	守屋多々志館	192名	2時間×8回
やさしい日本画教室	〃	〃	72名	2時間×3回
子どもワークショップ	〃	〃	100名	2時間×6回
美術館講演会	〃	〃	40名	1.5時間×1回